

保護者等からの児童発達支援評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 2 月 28日

事業所名 こども発達支援センターいるか
かせだ

保護者等数(児童数) 6 回収数 6 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5		1		利用児童に対しての面積は確保はできています。今後も、過ごしやすい環境、スペースの工夫を行っていきます。また、活動等でも、子どもたちが怪我等のないようにいきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	6				利用人数に対しての職員の配置はしています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6				お集まり、活動のスペースを分けて行っています。また、お手洗い、洗面所には待つときの順番が分かりやすいように工夫しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6				毎回の消毒、掃除、整理整頓を行い、快適に過ごせるように環境の配慮をしています。
適切な支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	5		1		支援計画を作成する際には、必ず保護者の意向を確認し、児童の状況を保護者と共有し、状況を整理して計画を作成していますが、説明不足の面もあったと思います。今後も、保護者様とのニーズをしっかりと聞き計画書に反映していきます。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6				ガイドラインに沿い、項目別に記載し、多方面からスキルを身に付けられるよう計画を立て、支援しています。引き続き、計画を立てるだけでなく、経過に基づいた支援ができるよう、職員間でも、情報や計画書を共有し支援していきます。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5		1		計画書に沿って支援を行っておりますが、保護者様からのニーズをしっかりと、職員間で共有していきます。
	8	<u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	6				活動の中での発展や、1人ひとりの発達段階に応じたプログラムを提供できるよう、工夫しながらおこなっています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5		1		今まではコロナウイルスの影響もあり活動を控えていましたが交流といった場合は今の所ありませんが、今後は、積極的に活動に取り入れて行きます。
保護者への 説明	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6				契約時の際に説明もしていますが、活動で、実費負担がかかる際には、前もってお知らせを行っています。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	6				ガイドラインに沿って支援内容を明記して計画書を作成、説明を行っています。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	4		2		保護者の方から相談があれば、その都度対応させて頂いております。ご遠慮なくご相談下さい。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	6				保護者様に直接会える機会が少ない為、来所持の活動様子や成長部分等、写真を添えて伝えています。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5		1		相談があった際には、助言を行っています。また、定期的に、面談を取り入れ困り感など聞き、助言を行っています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3		3		今までは、感染症の影響で場を設けて開催はありませんでしたが、今後は、開催できるように検討していきます。

等	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	5		1	対応を行っていますが、説明不足の面もあったと思われます。今後も、職員一同適切、対応できるようにしていきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6			通所時に、ライン等で子どもの様子を密に伝えたり、支援の方法を伝えたりしています。引き続き、家庭連携をし、電話対応が必要な時は行っています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5		1	自己評価の方は、ホームページにアップされていますが、活動の様子等はアップされていない為、早急に対応していきます。また、アップされた際も、保護者様にお伝えできるようにしていきたいです。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	6			個人情報は、鍵のついた書棚に保管しています。使用する際も、開け、直ぐに鍵をするようにしています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	4		2	公表する準備段階です。出来次第、公表していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4		2	年3回避難訓練を行っています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	6			利用児達が、毎回、活動等に楽しく参加できるように、日々工夫していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	6			ご利用されるお子さんや保護者の方に合わせた支援を心がけておりますが、上手くいけない部分も多くあると思います。温かい目で見守っていただけたら幸いです。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。